

ClassNK

脱炭素化支援サービス

April 2023

- GHG削減目標の強化やトランジションファイナンスの進展など、脱炭素社会の実現に向けた取り組みが世界中で加速する中、ビジネスの現場においては、事業活動に伴うGHG排出を計画的に管理する時代が到来しています
- ClassNKは、お客さまが日々の事業運営においてGHG排出の管理を行いながらゼロエミッションを追求していけるよう、包括的なサービスメニューを整え、ClassNKグループとしてお客さまの取り組みを支援しています



目標

船舶からのGHG排出マネジメントシステムの構築・認証  05

SBT認定取得サポート  06

対策

TCFD対応サポート  08

サステナブルファイナンス第三者評価  09

RightShip社GHG Rating改善サポート  10

モニタリング

ClassNK MRV Portal  12

ClassNK ZETA  13

評価

船舶からのGHG排出量算定・認証  15

Poseidon Principles計算サポート  16

Poseidon Principles for Marine Insurance計算サポート  17

Sea Cargo Charter計算サポート  18

Clean Shipping Index検証  19

Clean Cargo排出量認証  20

サプライチェーン排出量（スコープ1,2,3）検証  21

CDP質問書回答サポート  22

J-クレジット認証  23

SHIFT検証  24

GXリーグ クレジット認証  25

ICAO CORSIA認証  26

-  船会社向け
-  事業会社向け
-  金融機関向け
-  航空会社向け

目標



GHG排出マネジメントとは

GHG削減目標達成のための組織管理の仕組み

- 脱炭素社会の実現へ向けて、企業はGHG排出削減への取り組みをより一層促進することが求められています
- GHG削減目標達成のためには、適切なマネジメントシステムの構築が欠かせません



ClassNKのサービス

マネジメントシステムの構築・認証

- 船舶からのGHG排出削減目標を設定し、目標達成に向けて適切なマネジメントシステムを構築・運用するお客さまの取り組みを認証します

選ばれる理由 — 海上輸送ビジネスの価値向上

- 認証取得により、GHG削減に関する取り組みを対外的にアピールすることができ、お客さまの海上輸送ビジネスに更なる価値が付加されることが期待されます

サービスの詳細はこちら

https://www.classnk.or.jp/hp/ja/info_service/ghg/



お問い合わせ先

ゼロエミトランジションセンター

e-mail : zxc@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2031

SBTとは

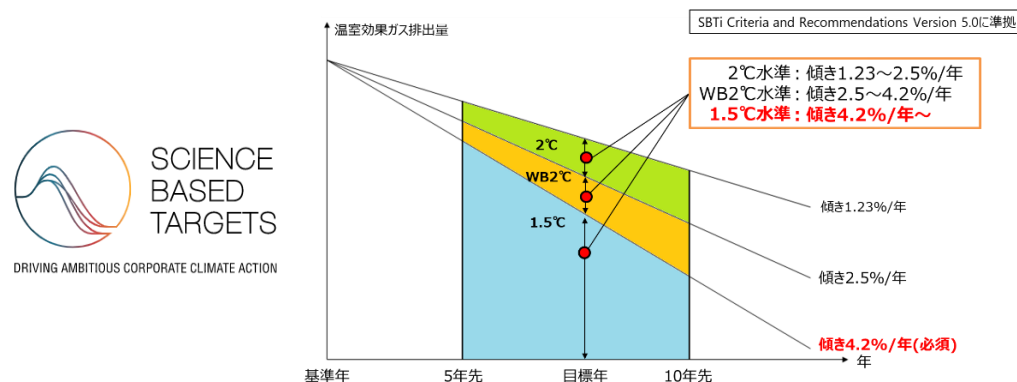
科学的根拠に基づくGHG削減目標

- 科学的根拠に基づくGHG削減目標の達成推進を目的として設立されたSBT*イニシアチブは、企業のGHG削減目標を認定しています

* Science Based Targets (科学的根拠に基づく目標)

- 認定を取得するためには、中期（5年-10年）のGHG削減目標がパリ協定の「1.5℃目標」達成に必要な脱炭素化レベルに対して科学的根拠に基づき整合する必要があります
- 認定の取得は、自社の取り組みの外部アピールやCDPスコア**での高評価に繋がります

** 国際環境非営利団体CDPによる企業の環境への取り組みに関する格付け



(出所：環境省)

ClassNKのサービス

SBT認定の取得サポート

- SBT認定取得に向け、目標策定や対応事項の整理をサポートします
 - ✓ バウンダリーの設定
 - ✓ 現状の排出量の算定、削減目標の設定、削減状況の進捗公表
 - ✓ SBT事務局との調整、提出内容のレビュー

選ばれる理由 — 第三者機関としての認証ノウハウ

- 認定取得まで、SBTやGHGプロトコルを熟知したスタッフがサポートします
- GHG排出量妥当性確認・検証機関（ISO14065）として培った知見を基に、認定取得へ向けた第一歩であるサプライチェーン排出量（スコープ1,2,3）の算定やセクター固有事項の分析を支援します

お問い合わせ先

認証部（GX部門）

e-mail : gx@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

対策



TCFDとは

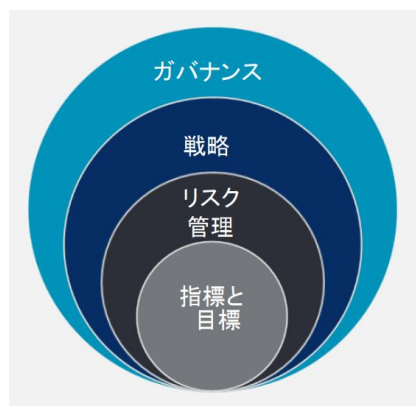
気候変動がもたらすリスク・機会の財務的影響開示

- TCFD*は、気候変動要因のリスク・機会に関する財務的影響を把握し、開示を促す提言（TCFD提言）を2017年に公表しました

*Task Force on Climate-related Financial Disclosures（気候関連財務情報開示タスクフォース）

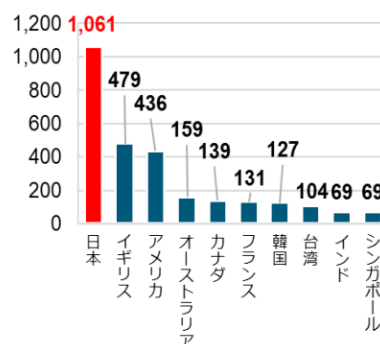
- 東京証券取引所プライム市場に上場する企業は、TCFD提言に沿った情報開示が実質的に義務化されています

推奨される気候関連財務情報開示における
中核的要素



（出所：TCFD最終報告書）

TCFD賛同企業数
（上位10の国・地域）



【出所】TCFDホームページ TCFD Supporters (https://www.fsb-tcfid.org/tcfid-supporters/) より作成

（出所：環境省）

ClassNKのサービス

TCFD対応に関するアドバイザリーサポート

- TCFD提言に沿った情報開示をサポートします
 - ✓ リスクと機会の特定・評価、不確実な将来のシナリオ分析
 - ✓ 事業インパクト評価、読み手目線でのアドバイス

選ばれる理由 — 知見に基づくシナリオ分析

- ClassNKは、TCFD提言の要求項目が盛り込まれた「CDP質問書回答サポート」を提供しており、TCFD対応にも精通しています
- TCFD対応のポイントであるシナリオ分析については、輸送・エネルギー分野における知見を活かし、お客さまの戦略に沿った精緻な分析を行います

お問い合わせ先

認証部（GX部門）

e-mail : gx@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

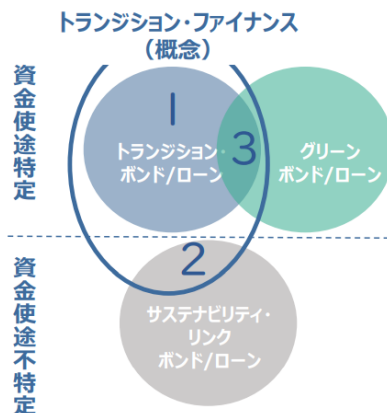
サステナブルファイナンスとは

ESGへの取り組み支援を目的としたファイナンス

- サステナブルファイナンスとは、ESG*の要素を考慮した資金調達手段の総称で、脱炭素への移行に向けた取り組みを支援するトランジション・ファイナンスなどがあります

*環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）

- ESGに関する戦略や取り組み内容、資金使途の適格性について、外部機関による第三者評価取得が一般的となりつつあります



トランジション・ファイナンスは、本基本指針の四要素を満たすとともに、調達のプロセス等については、既存の原則・ガイドライン（※）の要素を満たすことが求められる

- 1 資金使途は、グリーンプロジェクト（※）ではないが、トランジションの四要素を満たすもの
- 2 トランジションの四要素を満たし、トランジション戦略に沿った目標設定を行い、その達成に応じて借入条件等が変動する資金使途不特定のもの
- 3 資金使途がグリーンプロジェクト（※）であり、トランジション・ファイナンスの四要素を満たすもの

※グリーンボンド原則・ガイドライン、ソーシャルボンド原則・ガイドライン等の内容（今後策定されるものも含む）

（出所：金融庁・経済産業省・環境省）

ClassNKのサービス

適格性の評価

- 第三者評価/セカンド・パーティ・オピニオンを提供します
 - ✓ 国際的な原則や国のガイドラインに対する適合性を確認
 - ✓ ESG投資計画のアドバイス
- 脱炭素へ向けた目標（SPTs）・指標（KPI）・目標達成方策についてのレビュー・提案を実施します

選ばれる理由 — 第三者機関としての知見

- 豊富な実績を有する第三者機関として、ESGに関する戦略や取り組み内容、資金使途の適格性を適正に評価します
- 船舶からのGHG削減を目標に掲げる船会社さまであれば、目標の達成状況の確認にClassNK ZETAをお役立ていただけます

サービスの詳細はこちら

https://www.classnk.or.jp/hp/ja/info_service/climate/



お問い合わせ先

認証部（GX部門）

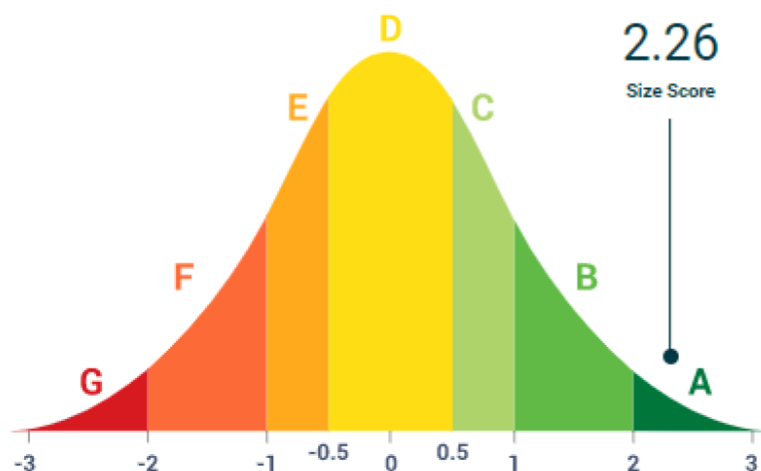
e-mail : gx@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

RightShip社GHG Rating

船舶の燃費性能に関する格付け

- 豪州の船舶格付会社RightShip社は、独自基準に基づいて船舶の燃費性能を格付け（A～Gランク）し、公表しています
- 低格付けの船舶は一部荷主より用船を拒否される可能性があるなど、GHG Ratingの影響力は高まっています

$$\frac{\left(\prod_{j=1}^n f_j \right) \left(\sum_{i=1}^{nME} P_{ME(i)} \cdot C_{FME(i)} \cdot SFC_{ME(i)} \right) + (P_{AE} \cdot C_{FAE} \cdot SFC_{AE}) + \left(\left(\prod_{j=1}^n f_j \cdot \sum_{i=1}^{nPTI} P_{PTI(i)} - \sum_{i=1}^{nEff} f_{eff(i)} \cdot P_{AEff(i)} \right) C_{FAE} \cdot SFC_{AE} \right) - \left(\sum_{i=1}^{nEff} f_{eff(i)} \cdot P_{eff(i)} \cdot C_{FME} \cdot SFC_{ME}^{**} \right)}{f_i \cdot f_c \cdot f_i \cdot Capacity \cdot f_w \cdot V_{ref} \cdot f_m}$$



(出所：RightShip)

ClassNKのサービス

GHG Ratingの改善サポート

- GHG Ratingの改善をあらゆる側面からサポートします
 - ✓ 燃費性能値（Existing Vessel Design Index：EVDI）の計算
 - ✓ 主機出力制限値の算出・提案
 - ✓ 主機最低出力の評価
 - ✓ 鑑定書の発行

選ばれる理由 — EEDI認証機関

- RightShip社の規定する燃費性能値（EVDI）は、IMOのエネルギー効率設計指標（EEDI）と同様の計算式で算出されます
- ClassNKは、EEDI認証で培った知見に基づき、GHG Ratingの改善へ向けた対策をオーダーメイドで提案します

お問い合わせ先

GHG部（EEDI部門）

e-mail：eedi@classnk.or.jp Tel：03-5226-3025

モニタリング





ClassNK ZETAとは

GHG排出マネジメントツール

- ClassNK ZETA*は、船舶からのGHG排出量を見える化し、お客さまのGHG削減への取り組みをサポートするクラウドサービスです
*Zero Emission Transition Accelerator
- ClassNK ZETAにより、各船舶やフリート全体のGHG排出量・CII格付けを随時確認したり、減速運航を実施した場合のGHG削減効果をシミュレーションしたりすることができます

ClassNK ZETAの4つの機能

1	Vessel Monitoring
2	Fleet Monitoring
3	Simulation
4	Periodical Report



ClassNK ZETAの詳細はこちら

https://www.classnk.or.jp/hp/ja/info_service/ghg/nk-zeta.html



ClassNKのサービス

GHG排出マネジメントサポート

- ClassNK ZETAを通じてGHG排出マネジメントをサポートします
 - ✓ 利用開始前のトライアルサポート
 - ✓ 排出量削減シミュレーションサポート（減速運航、省エネ付加物の追設、使用燃料の転換）
 - ✓ ご要望に応じたオーダーメイドでの排出量レポートの発行

選ばれる理由 — 正確なデータ

- ClassNK ZETAは、ClassNK MRV Portal（船舶の燃料消費量等のデータを蓄積・管理するデータベース）と連動しています
- 予め定められた排出原単位ベースではなく、ClassNK MRV Portalで収集された実際の航海データに基づいた正確なGHG排出量を算出します

お問い合わせ先

GHG部（DCS部門）

e-mail : zeta@classnk.or.jp Tel : 03-5226-3025

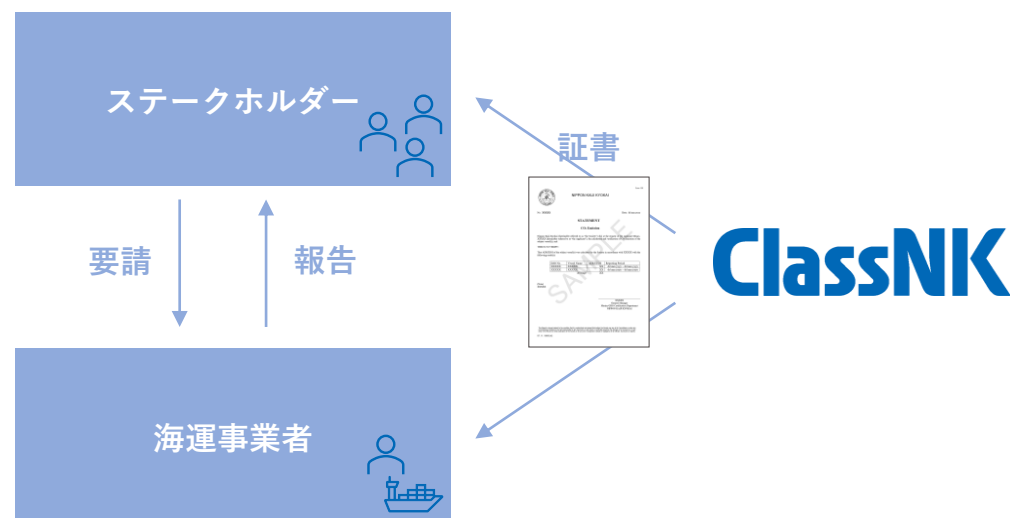
評価



GHG排出量の自主的な把握

高まる報告ニーズ

- 脱炭素社会の実現へ向けて、GHG排出量の開示要請・報告ニーズが高まっています
- 独立した第三者機関により算定・検証されたGHG排出量は、カーボンオフセットなどでの利用も進んでいます



ClassNKのサービス

GHG排出量の算定・検証・評価

- 1隻単位から、様々な対象範囲で、GHG排出量を算定・検証します
 - ✓ 総量、輸送効率（AER、EEOI、他）
 - ✓ 船上排出、燃料ライフサイクル排出*
 - ✓ 貨物毎、航海毎、年度毎
 - ✓ 二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、亜酸化窒素（N₂O）
- * Global Logistics Emissions Council（GLEC）Frameworkにも対応
- ご要望に応じて、GHG削減目標に対する毎年の整合度を評価します

選ばれる理由 —検証された航海データ

- ClassNKには、IMOやEUの燃料消費実績報告制度における検証機関としての豊富な知見と実績があります
- GHG排出量は、事前にClassNKが検証した航海データに基づいて算定・検証されるため、透明性・正確性が担保されています

お問い合わせ先

GHG部（DCS部門）

e-mail : dcs@classnk.or.jp Tel : 03-5226-3025

Poseidon Principlesとは

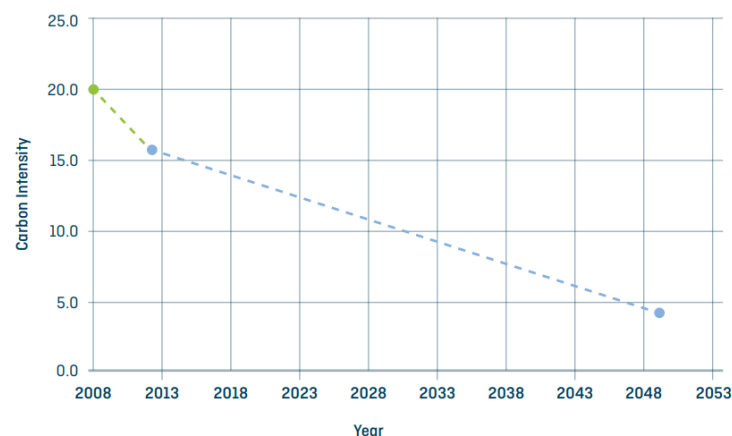
海運の気候変動対応に関する金融機関の自主的な枠組み

- Poseidon Principlesは、加盟金融機関の船舶融資ポートフォリオのCO₂排出削減努力の達成度合いを評価・公表する枠組みです



- Poseidon Principlesで規定されているCO₂排出削減の軌跡は、IMO（国際海事機関）のGHG削減目標*を基に作成されています

* 2050年までにGHG排出量を少なくとも50%削減（2008年比）



（出所：Poseidon Principles）

ClassNKのサービス

CO₂排出量の算出・評価

- 船舶融資ポートフォリオのCO₂排出量算出をサポートします
 - ✓ CO₂排出量の算出に必要なデータの内容確認
 - ✓ CO₂排出削減努力の達成度合いの算出
 - ✓ 運営事務局向け報告資料の作成
 - ✓ 分析レポートの作成
 - ✓ （加盟前）CO₂排出削減努力の達成度合いの推定

選ばれる理由 — データ確認・分析・将来予測

- 金融機関ご自身では対応が困難な、運航データの確認を実施します
- CO₂排出削減努力の達成度合いの分析に加え、改善へのアドバイスをを行います

サービスの詳細はこちら

https://www.classnk.or.jp/hp/ja/info_service/Poseidon Principles/



お問い合わせ先

ゼロエミトランジションセンター

e-mail : zxc@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2031

Poseidon Principles for Marine Insuranceとは

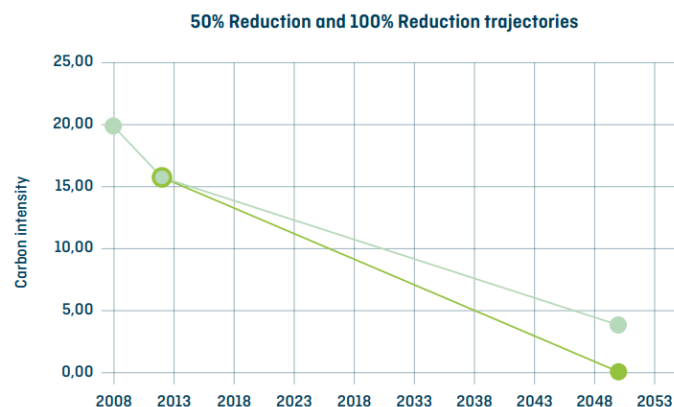
海運の気候変動対応に関する保険事業者の自主的な枠組み

- Poseidon Principles for Marine Insuranceは、加盟保険事業者の付保船舶ポートフォリオのCO₂排出削減努力の達成度合いを評価・公表する枠組みです



- Poseidon Principles for Marine Insuranceで規定されているCO₂排出削減の2つの軌跡は、IMO（国際海事機関）のGHG削減目標*及びパリ協定の2.0°C/1.5°C目標を基に作成されています

* 2050年までにGHG排出量を少なくとも50%削減（2008年比）



(出所：Poseidon Principles for Marine Insurance)

ClassNKのサービス

CO₂排出量の算出・評価

- 付保船舶ポートフォリオのCO₂排出量算出をサポートします
 - ✓ CO₂排出量の算出に必要なデータの内容確認
 - ✓ CO₂排出削減努力の達成度合いの算出
 - ✓ 運営事務局向け報告資料の作成
 - ✓ 分析レポートの作成
 - ✓ （加盟前）CO₂排出削減努力の達成度合いの推定

選ばれる理由 — データ確認・分析・将来予測

- 保険事業者ご自身では対応が困難な、運航データの確認を実施します
- CO₂排出削減努力の達成度合いの分析に加え、改善へのアドバイスを行います

お問い合わせ先

ゼロエミトランジションセンター

e-mail : zxc@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2031

Sea Cargo Charterとは

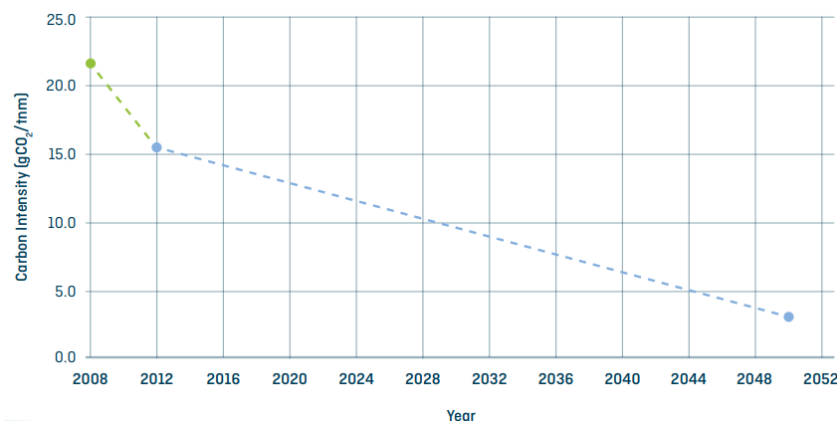
海運の気候変動対応に関する荷主・用船者の自主的な枠組み

- Sea Cargo Charterは、加盟荷主・用船者の海上貨物輸送に起因するCO₂排出削減努力の達成度合いを評価・公表する枠組みです



- Sea Cargo Charterで規定されているCO₂排出削減の軌跡は、IMO（国際海事機関）のGHG削減目標*を基に作成されています

* 2050年までにGHG排出量を少なくとも50%削減（2008年比）



（出所：Sea Cargo Charter）

ClassNKのサービス

CO₂排出量の算出・評価

- 海上貨物輸送に起因するCO₂排出量算出をサポートします
 - ✓ CO₂排出量の算出に必要なデータの内容確認
 - ✓ CO₂排出削減努力の達成度合いの算出
 - ✓ 運営事務局向け報告資料の作成
 - ✓ 分析レポートの作成
 - ✓ （加盟前）CO₂排出削減努力の達成度合いの推定

選ばれる理由 — データ確認・分析・将来予測

- CO₂排出削減努力の達成度合いの分析に加え、改善へのアドバイスを行います

サービスの詳細はこちら

https://www.classnk.or.jp/hp/ja/info_service/Sea_Cargo_Charter/



お問い合わせ先

ゼロエミトランジションセンター

e-mail : zxc@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2031



Clean Shipping Indexとは

船舶の環境パフォーマンスを評価する指標・枠組み

- Clean Shipping Indexは、スウェーデンの非営利団体Smart Shipping Projectにより開発され、Clean Shipping Network（荷主企業の団体）によって運営される、船舶の環境パフォーマンスを評価する指標・枠組みです



- 環境を重視する荷主企業は、環境パフォーマンスの評価結果を海上輸送サプライヤー選定の参考にしています

環境パフォーマンスの評価対象

1	硫黄酸化物（SO _x ）・粒子状物質（PM）
2	窒素酸化物（NO _x ）
3	二酸化炭素（CO ₂ ）
4	化学物質
5	水・廃棄物

ClassNKのサービス

環境パフォーマンスの検証

- 船主により自己評価された船舶の環境パフォーマンスについて検証しています

選ばれる理由 — Clean Shipping Index認定検証機関

- ClassNKは、Clean Shipping Index認定検証機関です
- Clean Shipping Indexに精通した専門家が検証を実施しています

サービスの詳細はこちら

<https://www.classnk.or.jp/hp/ja/authentication/csi/>



お問い合わせ先

認証部（GHG部門）

e-mail : ghg@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

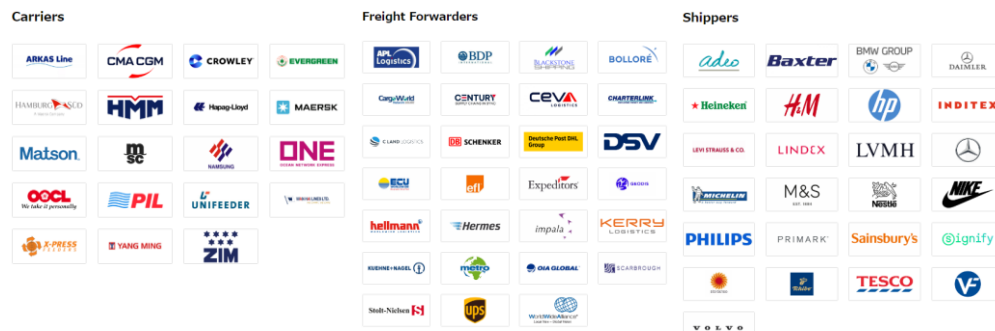
Clean Cargoとは

コンテナ海上貨物輸送の脱炭素化

- Clean Cargoは、オランダの非営利団体Smart Freight Centreによって運営される、コンテナ海上貨物輸送の脱炭素化支援を目的としたパートナーシップです



- Clean Cargoのメンバー企業は、コンテナ船からのCO₂排出量を測定・報告し、荷主やフォワーダーは、海上輸送サプライヤー選定の際に参考にすることができます



(出所：Smart Freight Centre)

ClassNKのサービス

排出量データの検証

- Clean Cargoの規格に基づいた、コンテナ船からのCO₂排出量の検証サービスを提供しています

選ばれる理由 — 豊富な認証実績

- IMOやEUの燃料消費実績報告制度における検証機関として、ClassNKにはGHG排出量認証に関する豊富な知見と実績があります
- Clean Cargoにおいては、方法論に精通した専門家が排出量の検証を実施しています

お問い合わせ先

認証部（GHG部門）

e-mail : ghg@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

スコープ1,2,3とは

事業活動に関連する全てのGHG排出

- 企業の気候変動対策に対する社会の要求の高まりから、企業は自らの事業活動による排出だけでなく、事業活動に関連する全ての排出を算定・公表することが求められています
- GHG排出量算定・報告の国際基準「GHGプロトコル」では、排出の範囲が定義されています
 - ✓ スコープ1：事業者自らによる直接排出
 - ✓ スコープ2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
 - ✓ スコープ3：事業者の活動に関連する他社の排出



○の数字はScope 3のカテゴリ

(出所：環境省)

ClassNKのサービス

サプライチェーン排出量の検証

- ClassNKは、お客さまが算定したGHG排出量の算定方法・排出量・削減量について、ISO国際規格（ISO14064-1・ISO14064-2）などに基づき、公正中立な立場から検証を行っています
- ClassNKは、ISO14065に基づき、ISO14064-1・ISO14064-2において日本適合性認定協会（JAB）の認定を取得した検証機関です

選ばれる理由 — 豊富な検証実績

- 海運会社を始め、航空会社、鉄鋼・食品等の各種メーカーなど、様々な業種の事業者様向けに検証実績があります
- 日本のみならず、海外の事業者様からも多くの引き合いを受けています

サービスの詳細はこちら

<https://www.classnk.or.jp/hp/ja/authentication/gas/index.html>



お問い合わせ先

認証部（GHG部門）

e-mail：ghg@classnk.or.jp Tel：03-5226-2175

CDP質問書とは

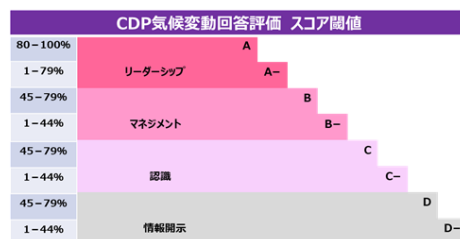
環境情報開示のための質問書

- 国際環境非営利団体CDPは、ESG投資を行う機関投資家や大手購買企業からの要請に基づき、環境情報取得を目的として、質問書（気候変動、水、森林の3分野）を企業へ毎年送付しています



（出所：CDP資料を基にNKにて作成）

- 質問書への回答内容に基づき、非財務情報である環境への取り組みがCDPにより格付けされ、公表されます



（出所：CDP）

- 2022年からは、東京証券取引所プライム市場に上場する全企業へ質問書（気候変動）が送付されています
- 質問書回答により、TCFD提言に沿った情報開示の準備ができます

ClassNKのサービス

CDP質問書（気候変動）回答サポート

- 高格付け取得へ向けたアドバイスを提供します
 - ✓ 前年度回答内容のレビュー・対策・改善提案
 - ✓ セクター別の重み付けを考慮した事前評価、上位レベル達成に向けた提案

選ばれる理由 — GHG排出量妥当性確認・検証機関

- スコアリング基準による仮評価を行い、高格付け取得をサポートします
- ご要望に応じて前年度格付けにおける失点要因の分析、回答内容の見直しを行います

サービスの詳細はこちら

https://www.classnk.or.jp/hp/ja/info_service/climate/



お問い合わせ先

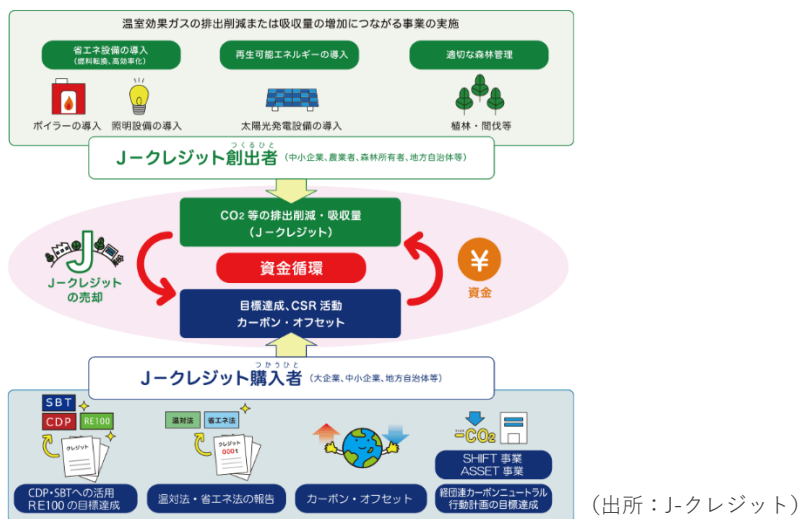
認証部（GX部門）

e-mail: gx@classnk.or.jp Tel: 03-5226-2175

J-クレジット制度とは

GHG削減量・吸収量をクレジットして国が認証する制度

- J-クレジット制度は、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるGHG排出削減量や、適切な森林管理によるGHG吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です
- 創出されたクレジットは、経団連カーボンニュートラル行動計画の目標達成やカーボンオフセットなど、様々な用途に活用できます



- 2022年より、J-クレジットの市場取引が東京証券取引所にて開始されており、J-クレジットのニーズが高まっています

ClassNKのサービス

プロジェクト計画書の確認・モニタリング報告書の検証

- ClassNKは、J-クレジット登録審査機関として、エネルギー、工業プロセス、農業の分野でのプロジェクト計画書の妥当性確認およびモニタリング報告書の検証サービスを提供しています



選ばれる理由 — 豊富な実績に基づく円滑な審査

- ClassNKは、年間30件～50件のJ-クレジット審査を実施しています
- 太陽光発電、LED、バイオマス、エネルギー転換などの各方法論に基づいた多数の審査実績があります
- 審査員は各方法論を含めたJ-クレジット制度文書に精通しており、円滑な審査実施をお約束します

お問い合わせ先

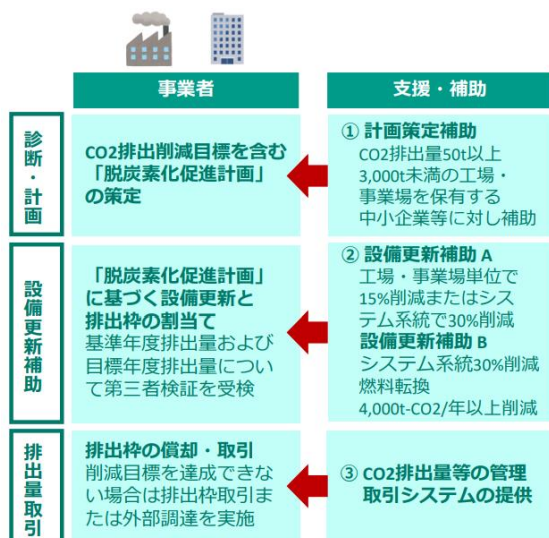
認証部（GHG部門）

e-mail : ghg@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

SHIFT 事業とは

工場・事業場における脱炭素化を推進

- SHIFT事業*とは、日本の脱炭素目標である「2050年カーボンニュートラル」に資する企業の取り組みを支援する国の事業です
*Support for High-efficiency Installations for Facilities with Targets（工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業）
- SHIFT事業に採択されると、国より補助金が交付されます
- SHIFT事業（設備更新補助事業）へ参加の際は、算定した排出量について、第三者検証機関による検証が必要となります



（出所：環境省）

ClassNKのサービス

基準年度・削減目標年度の排出量検証

- ClassNKは、SHIFT事業検証機関として、基準年度・削減目標年度の排出量の検証を実施しています

選ばれる理由 — 豊富な実績に基づく円滑な検証

- 年間20件～30件の検証実績があります
- 検証先は、病院、ホテル、工場、事業所など、多岐にわたります
- SHIFT事業の実施ルールやモニタリング報告ガイドラインに精通した審査員により、円滑な検証を実施します

お問い合わせ先

認証部（GHG部門）

e-mail : ghg@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

GXリーグとは

グリーントランスフォーメーション（GX）への挑戦

- GXリーグは、日本のGHG削減目標である2050年カーボンニュートラルの実現と社会変革を見据えて、GXへ挑戦する企業が産官学と協働する場として創設されました



- GXリーグでは、参加企業による自主的な排出量取引（GX-ETS）が可能となります
- 東京証券取引所においては、J-クレジットを対象とした排出量取引が試行的に開始されています
- 2023年1月末時点で、ClassNKを含む679の企業がGXリーグ基本構想に賛同しています

ClassNKのサービス

排出量取引における第三者認証

- ClassNKは、GX-ETSにおいて売買されるクレジット（J-クレジットなど）の認証実施に向けて準備を進めています
- カーボンフリー商品の認証制度など、GXリーグにおける新たな認証スキームにも対応していきます

選ばれる理由 — 豊富な実績に基づく専門性の高い審査

- ClassNKには、J-クレジット制度、SHIFT事業を始め、GHGプロトコルやGRIスタンダードなどの民間規格も含めた多くの認証実績があります
- 技術的知見を有する経験豊富な審査員が、業種を問わず、専門性の高い審査を提供します

お問い合わせ先

認証部（GHG部門）

e-mail : ghg@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

ICAO CORSIA とは

国際民間航空のためのカーボンオフセット・削減スキーム

- 国際民間航空機関*では、CO₂排出量削減目標の達成を目指して、カーボンオフセット・削減スキーム**が段階的に導入されています

*International Civil Aviation Organization (ICAO)

**Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviation (CORSIA)

削減目標

✓ 2050年までにCO₂排出実質ゼロ



- ICAOに加盟国は、2019年より排出量の報告を義務付けられており、2027年からは排出量の削減が義務化されます

CORSIAへの参加

パイロットフェーズ (2021-2023)	ICAO加盟国による自主的な参加 (2023年1月時点で115ヶ国)
第1フェーズ (2024-2026)	
第2フェーズ (2027-2035)	

後発開発途上国等を除くすべてのICAO加盟国が参加

ClassNKのサービス

CO₂排出量の検証

- CORSIAに基づく認定検証機関として、航空会社向けにCO₂排出量の検証を行っています

選ばれる理由 — 日本唯一の認定検証機関

- ClassNKは、CORSIAにおける日本で唯一の認定検証機関*です
*日本適合性認定協会 (JAB) の認定取得済
- 国内全ての航空会社様を始め、世界の様々な航空会社様向けに排出量の検証を行っています

お問い合わせ先

認証部 (GHG部門)

e-mail : ghg@classnk.or.jp Tel : 03-5226-2175

